

# かわらばん

一般社団法人 岩手県産業資源循環協会  
TEL019-625-2201 FAX019-624-1920  
URL : <http://www.iwatesanpai.or.jp>



## 県の新体制



## 第10回定時総会

4月1日(金)の定期人事異動により、廃棄物関係の幹部職員4名が着任しました(敬称略)。

例年のとおり5月開催を予定していますが、コロナ禍のため昨年同様の縮小形式となる見込みです(理事会で詳細を決定後に別途案内)。

職名	氏名	前職等
企画理事兼 環境生活部長	<small>しらみず</small> 白水伸英	政策地域部長 総務部長
環境生活部副部長	浅沼秀行	県南広域振興局 副局長
資源循環 担当課長	吉田雅則	環境保全課環境 調整担当課長
推進課 資源循環 担当課長	田代 亮	ふるさと振興部 学事振興課主幹

しらみず  
白水企画理事は、総務省から本県に出向中です(これまでに外務省フランス大使館一等書記官、内閣府沖縄振興局総務課課長補佐、兵庫県加古川市副市長等を歴任)。4月4日(月)資源循環推進課の佐々木総括課長(留任)とともに本会を来訪されました。



### 【昨年度の状況】

- ・議決は委任状等を推奨
- ・来賓臨席、会員交流等は中止

## 格付け認定等

育成センターでは、県条例に基づく「優良産業廃棄物処理業者の格付け認定」及び「保証金の預託」の本年度審査を開始しました。県の委託においては、昨年度から「格付け認定」が資格要件となったので積極的な申請をお願いします。

### 1 日程

- ・申請期限 5月6日(金) 消印有効
- ・書面審査、現地調査 5月~6月上旬
- ・保証金の預託承諾 6月中旬
- ・格付けの認定登録 6月下旬

### 2 格付け審査の変更点

社会的責務等の評価項目に一部変更があります(詳細:育成センターHP、申請の手引き)。



# 産廃検定合格発表 @ 年度当初のお知らせ

2月13日(日)に全国13会場で行われた産業廃棄物処理検定の合格者が公表されました。受験総数621名、合格率41.7%(本県会場は47名、合格率48.7%)で、法令改正等を反映して難化傾向です。

全産連では、様々な人材育成プログラムを提供しています。特に、と は産廃検定の主要な出題範囲と重なっているのをお勧めです。

## 全産連の人材育成プログラム(例)

産業廃棄物処理実務者研修会 - 基礎コース -  
例年、県の委託により開催しています。【準備中】  
産廃処理eラーニング講座【4月1日から受付中】

会員の事業活動が円滑に実施できるよう、年度当初に各種の連絡を差し上げています。お手数ですが、下記の事項を確認のうえ、別紙により所要の手続きを実施して下さい。

- 1 会員名簿情報の確認  
名称、所在地、代表者、許可範囲等の変更がある場合は、5月6日(金)までに会員事項変更届を提出してください。
- 2 産廃処理業許可の更新 該当会員に添付  
令和4~5年度に申請を予定されている会員は、計画的に許可講習等を準備してください。
- 3 JWセンターの許可講習会  
同封の日程案内や2022講習会リーフレットを参考に早めに申し込んでください。7/21更新の岩手会場は残席が少なくなってきました。
- 4 事務局運営調査 該当会員に添付  
アンケート調査の締切を4月15日(金)まで延長しましたので、よろしくお願いします。

## STOP! 熱中症

暖かな日々が続いています。職場の熱中症では毎年約20人が亡くなり、約600人が4日以上仕事を休んでいます。作業中は保護具等で体温が上昇しやすいので、早めに対策を講じて夏季に備えましょう。

## クールワークキャンペーン(5月~9月)

体感温度は、湿度、輻射、気温から「暑さ指数」として算出され、JIS規格のWBGT(湿球黒球温度)指数計により「暑さ指数」を直接測定できます。個々の作業環境を調査して、の低減により熱中症を効果的に予防することが大切です。

詳しくはWEBで

検索

クールワークキャンペーン



## 事務局便り

### 【4月行事予定】

下旬 第1回理事会(書面議決)

### 【5月行事予定】

20日(金)第10回定時総会(縮小開催)  
青年部会総会(検討中)

### 編集後記

プラスチック資源循環促進法が4月1日に施行されました。産業廃棄物と一般廃棄物の一括リサイクルなど、新たな試みが導入されており、産業界と市町村の垣根を超えた取組が注目されます。事務局もアンテナを高くして関係情報を収集します。本年度もよろしくお願いします。



## アドバイザー派遣

年2回まで無料の会員限定サービスです!

テーマや日時のほか、集合方式又はオンライン方式など、御要望に応じて企画します。格付け認定の体制整備など、何でもお気軽に御相談ください(詳細別添)。